

これからの未来を創る子供を育てる 守谷型EdTech (MORI・TECH)

プログラミング的思考力の育成



守谷市では、コンピュータに意図した処理を行わせるための論理的思考力である「プログラミング的思考力」を育成しています。小中の学びのつながりや教科間の連携を図ったカリキュラム・マネジメントにより、体系的なプログラミング教育を推進しています。

学びを深めるオンライン合同授業



学びを深めるために、守谷市ではテレビ会議システムを活用した交流活動を推進しています。地域について調べたことを学校間で交流したり、海外の児童生徒と交流したりすることで、自分の考えを深めるオンライン合同授業を進めています。

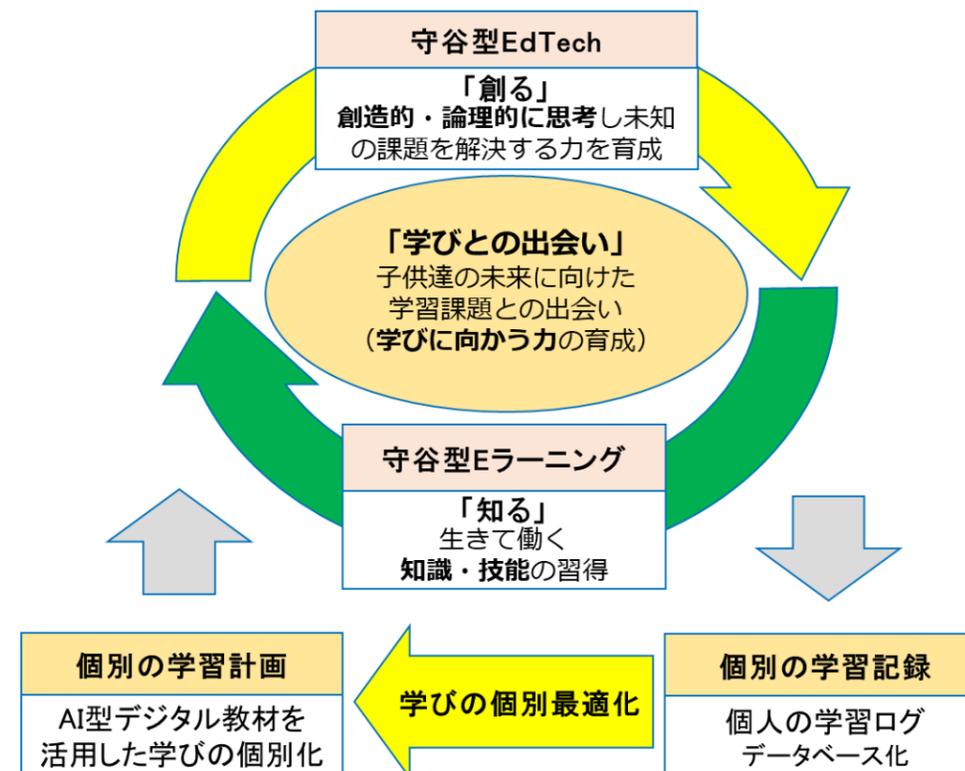
オンラインによる学校と家庭の連携



守谷市では、確かな学力を育成するためのオンラインデジタル教材を活用しています。オンラインによる自宅での学びを可能とし、児童生徒の学習状況を学校と保護者が共有できます。また臨時休校の際にはテレビ会議システムを活用したオンライン授業を実施します。

学校と家庭をつなぐテレビ会議システム

長期休業期間中の児童生徒の生活リズムや学習の相談に対応するため、テレビ会議システムを活用したオンライン登校日を実施します。また様々な理由で登校できない児童生徒をサポートします。



GIGAスクール構想に基づく新しい学習基盤づくり

- 児童生徒一人1台のタブレット端末の整備
・長期休業期間中の持ち帰りを想定
- 全教室の大型電子黒板（70インチ）の整備

- 教職員指導体制の整備
・中学校区1名のICT支援員の配置（計4名）

- 高速通信ネットワークの環境整備
・5Gに向けた校内無線LANの再整備
・体育館の無線LAN整備



- オンライン授業実施のための環境整備
・貸出用Wifiルーターの準備
・児童生徒一人1アカウントの割当て

学びの個別最適化を図る 守谷型Eラーニング

○ 大型電子黒板、デジタル教科書の活用

一斉学習
守谷市では、従来の黒板と電子黒板を組み合わせることで、学習内容の理解を深めています。またコンテンツが豊富なデジタル教科書を活用することで、学びへの意欲を高めています。



○ ICT機器を活用した思考の共有、比較検討

協働学習
児童生徒の学びは対話を通して深まります。タブレット端末や電子黒板といったICT機器を活用することで、思考の共有化、比較検討をしていきます。



○ 一人一人の学びに応じた学習の実現

問題演習
学習のまとめではタブレット端末を活用して、学習内容の定着を確認します。定着状況に応じて、一人ひとりに合った問題が出題されますので、苦手やつまずきを解消することができます。



オンラインクラスルームの構築

インターネット上にクラスを作り、課題や宿題を提示したり、保護者への連絡をしたりすることで、ペーパーレス化を図っています。



Plan 1 プログラミング教育を推進します。

Web 会議システムを積極的に活用します。

- 小学校 1・2 年生 【楽しむ】
プログラミング体験を楽しむ活動を通して、順序よく考える力を身に付けていきます。
- 小学校 3・4 年生 【気づく】
身近な問題の解決に対してプログラミングが便利であることに気づく力を身に付けます。
- 小学校 5・6 年生 【つくる】
身近な問題に対して、自らの力で解決するプログラムをつくる力を身に付けます。



Plan 2 一人一台のマイ・タブレットを貸与します。

一人一台のタブレットが学びを変えます。

- 一人1台のタブレットの貸与
自宅でのオンライン学習を実現します。
- 守谷型 E ラーニングの実施
守谷型 E ラーニングで、学びの個別最適化を図るオンラインデジタル教材を活用します。
- オンデマンド授業による学習支援
いばらきオンライン・スタディ等を活用したオンデマンド授業による学習支援



Plan 3 オンライン・スタディで教育の幅を広げます。

Web 会議システムを積極的に活用します。

WEB 会議システムを活用し、様々な学びに出会うことで、幅広い教育につなげます。

- 中学校区オンラインきらめきフォーラム
- 中学校区オンライン・イングリッシュデー
- 夏季休業期間中におけるオンライン登校日
- 学習相談会の実施
- テレビ会議システムを活用した休校期間中や療養中の学習支援



Plan 4 オンライン・クラスでもっと便利になります。

GSuite クラブルームで情報を共有します。

インターネット上にクラスを作り、課題や宿題、各種文書を保護者へ連絡することで、ペーパーレス化を図ります。

- 連絡帳、各種文書のデジタル化
- オンライン上でのアンケート実施
- 緊急時の連絡配信
- 臨時休校等における課題の提示



守谷型GIGAスクール構想 smartmoriya.com とは。

守谷市では、国のGIGAスクール構想を受けて、守谷型GIGAスクール構想「GIGAスクール・スマート守谷」を推進します。一人1台のタブレット端末を活用したオンラインデジタル教材による学びの個別最適化を図ることで、学校のみならず自宅でのオンライン学習が可能になります。またプログラミング教育を中核とした守谷型 EdTech (MORI・TECH) を推進することで、より創造的・論理的に思考し、未知の課題を解決できる力を児童生徒が身に付けることができるようにします。



これからの
未来を創る
子供のために。



守谷市教育委員会

〒302-0198 茨城県守谷市大柏950番地の1 電話：0297-45-1111 (代表)
https://www.city.moriya.ibaraki.jp/shisetsu/g_sisetsu/gyousei/kyouiku/index.html